

平成27年12月7日

国土交通省 遠賀川河川事務所

遠賀川河口域（芦屋町山鹿）で鮭がとれました。

平成27年12月7日、遠賀川河口域（芦屋町山鹿）で川岸に打ち上げられている鮭が発見されました。

遠賀川河川事務所では把握しているところでは、遠賀川水系に戻ってきた鮭としては、今シーズン（平成27年）初めての発見となります。

この鮭は、毎年12月13日に嘉麻市内にある鮭神社で行われる献鮭祭（けんけいさい）にて奉納したいと考えています。

※ 遠賀川流域の川では、毎年、「遠賀川源流サケの会」や「遠賀町青少年育成町民会議」がふ化・育成した鮭の稚魚を地域の皆さんの協力を得て、放流する活動が行われています。

※ この鮭は、遠賀川河口付近で遡上待機中であつたと考えられます。これから、遠賀川に鮭が遡上していくと予想されますので、遠賀川流域で鮭を発見された方は、当事務所まで情報提供をお願いします。



発見日：2015.12.7
発見場所：遠賀川河口域（芦屋町山鹿）
全長：約65cm 重さ2.8kg 性別：オス



【投げ込み先】 ○北九州地区 ○直方地区 ○飯塚地区 ○田川地区

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 河川環境課長 松本、専門員 内田
TEL 0949-22-1830



九州地方整備局では、一般の方が見学できる現場見学会情報「今見てほしい九州の土木」をHPで公開しています。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-torikumi/kyushu-doboku/index>